



とちぎマイスター「機械検査（機械検査作業）」の技能の例

熟練の検査技能・知識を活かし、悪いものは作らせない・流さないように努める

こはやたに とくお
小早谷 徳雄

小山市 在住

(株)小松製作所 小山工場（品質保証部 油機検査課 TEL 0285-28-8110（総務課））

身につけた技能・知識をもとに、悪いものは作らせない・流さない業務を行う

（現在の仕事）

建設機械の油圧機器部品の検査業務の維持向上・改善業務に携わるほか、近年は、社内の技能者に加え、協力企業の技能者も対象に、正確に測定するために必要となる技能の指導・人材育成に努めている。

（得意な分野）

40年にわたり、高精度のエンジン・油圧機器の部品検査業務に携わる中で培ってきた検査技能には定評がある。その検査業務の経験と知識を活かし、ものづくりに携わっている人・今後携わろうという人に、ものづくりにおいて物（部品）を正確に測定することの重要性を基礎から指導することにやりがいを感じる。

悪いものは作らない・流さない、品質は工程で作りこむ

機械検査業務を遂行する上で、汎用測定機（ノギス・マイクロメータ・シリンダゲージ等）の構造と目盛りの読み方はもちろんのこと、広範囲に及ぶ機械検査の一般的な基礎知識も重要となる。

また、検査員に限らず、加工員も「品質は工程で作りこむ」ことを再認識し、正確に測る技能を積極的に身につける必要がある。

「悪いものは作らない・流さない」を実践するためにも、機械検査技能士等、関係する各種資格取得に積極的にチャレンジし、技能・知識の蓄積・活用に努めていただきたい。

